

会議録要旨

(1) 会議の名称	第8回 越前市中心市街地活性化基本計画策定委員会
(2) 開催日時	平成28年8月4日(木曜日) 午後7時～午後9時
(3) 開催場所	越前市役所 2階 大会議室
(4) 出席委員氏名	野嶋委員長、金田副委員長、山口委員、藤谷委員、清水委員、小形委員、坂口委員、梅田委員、石井委員、三崎委員、河端委員、寶田委員
(5) 欠席委員氏名	西藤委員、黒田委員、村田委員、能勢委員、長田委員、田中委員
(6) 出席オブザーバー氏名	福井県 商業振興・金融課 野澤主査 都市計画課 深水主任 丹南土木事務所道路課 菅原主任
(7) 出席所管課職員職氏名	建設部 鎌谷部長 産業環境部・建設部 小泉理事 都市計画課 平野課長、山田政策幹、 松村副課長、竹嶋主幹、中谷主幹 まちづくり・総合交通課 川崎副課長 商業・観光振興課 川邊副課長
(8) 会議議題	報告協議事項 (1) 第7回策定委員会の結果について (2) パブリックコメントの結果について (3) 中心市街地活性化基本計画【素案、概要版】について
(9) 傍聴者の数	1名
(10) 会議資料の名称	資料1 第7回策定委員会会議録要旨 資料2 パブリックコメント結果 資料3 中心市街地活性化基本計画【素案、概要版】
(11) 会議の内容の要旨	<p>■委員からの主な意見</p> <p>【地域参画によるまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案が出来たが、最終的には自分たちが参加しないことには、活性化しない。委員会で集まった方々が先頭に立つ気持ちで地域おこしをしていけば、越前市もまた発展していくのではないかな。 ・地域の活性化は地域の人の参加がないと進められないということは、自分も肌で感じている。 ・計画は出来たが、実際にこれを実行に移すのは誰かというのが最大の問題だ。そこにいる人が一番頑張らなければならないのではないかな。 ・壱の市が始まって10年経ち、実行委員会が表彰状を戴いた。10年を迎えるにあたり、ここから先は若い人達にバトンを渡し、新たな力と考えで発展して行って頂きたい。 <p>【活性化に向けた意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・越前市が発展していくためには人を集めなければまちが活性化しないのではないかな。これからは誘致をしながら、工業においても発展をしていかなければならないのではないかな。 ・北陸新幹線が延伸され南越駅が開業するが、越前市も含め地域の中心市街地だという気概を持ってまちづくりを進めないといけな。中心市街地活性化を通して武生の駅前にもみんなが立ち寄れるまちになってほしい。

- ・福井駅には恐竜があるが、武生駅もインパクトがあった方がよい。例えば越前ガニのモニュメントがあってもよい。
- ・人が住んでこそその活性化ではないか。人が住んで、商店が増えるのが第一で、一人でも多く住むようなまちづくりをお願いしたい。
- ・中心市街地にはお寺が大変多く、古い立派なまちである。これらの資源を活用し、「落ち着くまち」という観点から事業を進めてほしい。
- ・お寺さんや神社の方にもご協力をいただきながら、いかに一般の市民の人によく集まって来てもらえる方策でやっていくかである。
- ・この計画は活性化に向けた思いである。まちづくり会社では、プレーヤーとして皆さんとともに、この思いを具体的に見えるような形にしていきたい。
- ・定住に向けた宅地開発を進めることのほか、社会的弱者の住宅需要もあることから、福祉と連携した居住誘導も必要である。アパートオーナーの説得など、地域包括支援センターの協力を得て進める必要がある。

【個別事業に関して】

- ・武生中央公園の整備は、子育てをされる世代にとって夢のようないい公園だ。子育て世代に優しいような気持ちを持って、そういう施設を整備してほしい。
- ・シンボルロードに関しては、ネーミング等をつけてほしい。

(11) その他	特になし
----------	------